

平成 28 年度当院予防接種一覧表

平成 28 年 10 月現在

ワクチン	種類	接種可能年齢	公費負担	料金 (円/回)
ロタウィルス ロタリックス ロタテック	生	生後 6 週～24 週未満 生後 6 週～32 週未満	なし	①15,290 ②12,620 ①10,640 ②③7,980
ヒブ	不活化	生後 2 か月～5 歳未満	生後 2 か月～5 歳未満	
小児肺炎球菌	不活化	生後 2 か月～9 歳以下	生後 2 か月～5 歳未満	
B 型肝炎	不活化	生後 0 か月～ (生後 2 か月～が標準)	生後 0 か月～1 歳未満 ※H28.4 以降の出生児対象	
4 種混合 (DPT+不活化ポリオ)	不活化	生後 3 か月～	生後 3 か月～7 歳半未満	
BCG	生	生後 3 か月～	生後 3 か月～1 歳未満	
麻しん・風しん混合	生	生後 1 歳～	生後 1 歳～2 歳未満：1 期 年長：2 期	10,760
水痘	生	生後 1 歳～	※未罹患に限る 生後 1 歳～3 歳未満	8,440
おたふくかぜ	生	生後 1 歳～	なし	6,990
日本脳炎	不活化	(生後 6 か月～：半量) 生後 3 歳～：標準量	生後 6 か月～7 歳半：1 期、9～12 歳：2 期 ※ H7.4.2～H 19.4.1 出生児 (20 歳未満で) ※ H19.4.2～H21.10.1 出生児 (制約あり後記)	
2 種混合 (DT)	不活化	生後 11 歳～	生後 11 歳～13 歳未満	
子宮頸がん (HPV) ガーダシル サーバリックス	不活化	(女兒) 生後 9 歳～ 生後 10 歳～	小 6～高 1 相当の女子	16,380 16,380
インフルエンザ	不活化	生後 6 か月～：半量 生後 3 歳～：標準量	なし	

定期接種

任意接種

* 料金は条件によって変動あり

1 歳未満で接種がのぞましい予防接種は 6 種 15 回または 16 回におよびます。ロタウィルスや BCG は期間に制約があります。また、ヒブや肺炎球菌は開始が生後 7 か月をすぎると接種回数が少なくなり、十分な免疫が獲得できない可能性があります。それぞれの予防接種には接種間隔や回数、年齢が規定されています。さらに公費負担 (定期接種) には期限があります。医学的理由 (病気など) 以外でこれを満たさない場合、公費負担 (定期接種) の対象とならず有料 (任意接種) となることがあります。十分に理解し計画的に進めて下さい。

接種例)

ワクチン \ 月齢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12 ヵ月～
ロタリックス		●	●									
ロタテック		●	●	●								
ヒブ		○	○	○								○
肺炎球菌		○	○	○								○
B 型肝炎		○	○				○					
4 種混合			○	○	○							○
BCG						●						
麻しん・風しん												●
水痘												● ●

●生ワクチン：接種後 4 週間以上あける

○不活化ワクチン：接種後 1 週間以上あける

接種方法・接種間隔

平成 28 年 10 月現在

ワクチン	種類	接種方法・接種間隔	回数
ロタウィルス ロタリックス ロタテック	生	※いずれも初回は 14 週 6 日までに開始。どちらか一種類を選択。 4 週間以上あけて 2 回内服 ※24 週までに終了 4 週間以上あけて 3 回内服 ※32 週までに終了	2 3
ヒブ	不活化	2~7 か月未満で開始の場合：27(20)日以上あけて①・②・③、 ③から 7 か月以上あけて④ ※ただし③まで終了せず 1 歳になった場合、最終接種から 27(20)日以上あけてもう 1 回で終了 7~11 か月で開始の場合：27(20)日以上あけて①・②、 ②から 7 か月以上あけて③にて終了 ※ただし②まで終了せず 1 歳になった場合、最終接種から 27(20)日以上あけてもう 1 回で終了 1 歳以上 (5 歳未満) で開始：1 回接種で終了	4 3 1
小児肺炎球菌	不活化	2~7 か月未満で開始の場合：生後 24 か月に至るまでに 27 日以上あけて①・②・③、 ③から 60 日以上あけ、かつ 1 歳以上で④ 7~11 か月で開始の場合：生後 24 か月に至るまでに 27 日以上あけて①・②、 ②から 60 日以上あけ、かつ 1 歳以上で③にて終了 1 歳で開始の場合：60 日以上あけて①・②の 2 回接種にて終了 2 歳以上 (5 歳未満) で開始：1 回接種で終了	4 3 2 1
B 型肝炎 4 種混合	不活化	①・②は 4 週 (以上) あける①・③は 20 週以上あける (~24 週が望ましい) ※定期は 1 歳未満対象 20 日以上 (20 日~56 日が標準) の間隔をおいて①・②・③、 ③から 6 か月以上 (1 年~1 年半が標準) の間隔をおいて④ ※7 歳半までに 4 回終了	3 4
BCG	生	生後 3 か月~1 歳未満で 1 回	1
麻しん・風しん混合	生	①1 歳 ②年長	2
水痘	生	①1 歳以上 ②は①から 3 か月以上 (6 か月~12 か月が標準) の間隔をおいて※定期は 3 歳未満対象	2
おたふくかぜ	生	①1 歳以上 ②は①から 4~6 年後	2
日本脳炎	不活化	6 日以上 (6 日~28 日が標準) の間隔をおいて①・②、 ②から 6 か月以上 (約 1 年が標準) の間隔をおいて③ ※7 歳半までに 3 回終了 ④9 歳~13 歳未満 ※<特例>H7. 4. 2~H19. 4. 1 出生児は 20 歳になるまでに未接種回の接種可能 ※<特例>H19. 4. 2~H21. 10. 1 出生児は 9 歳以上 13 歳未満で 1 期の未接種回の接種可能	4
2 種混合 (DT)	不活化	11 歳~13 歳未満で 1 回	1
子宮頸がん (HPV) ガーダシル サーバリックス	不活化	(女児：小 6~高 1 相当) ※中学 1 年が標準。どちらか一種類を選択。 ①・②は 1 か月以上あける、②・③は 3 か月以上あける (①・②は 2 か月、①・③は 6 か月の間隔が標準) ①・②は 1 か月以上あける、①・③は 5 か月以上あける、②・③は 2 か月半以上あける (①・②は 1 か月、①・③は 6 か月の間隔が標準)	3 3
インフルエンザ	不活化	生後 6 か月~13 歳未満は 2~4 週間隔で 2 回 (生後 6 か月~3 歳未満は半量) 13 歳以上は 1 回、または 1~4 週間隔で 2 回	

生ワクチン：接種後 4 週間以上あける

不活化ワクチン：接種後 1 週間以上あける

ロタウィルスワクチンはロタウィルス胃腸炎の重症化と脳炎・脳症合併の予防、ヒブと肺炎球菌ワクチンは細菌性髄膜炎の予防、B 型肝炎ワクチンは長期持続感染による肝硬変や肝癌の予防、4 種混合はジフテリア、破傷風、百日咳感染の予防およびポリオウィルス感染による脊髄麻痺の予防、2 種混合はジフテリア、破傷風の予防、子宮頸がんワクチンはヒトパピローマウィルスの長期持続感染による子宮頸癌の予防の目的で接種されます。

月曜日午後 13 : 00~15 : 30 : BCG 以外の予防接種全般

第 2, 4 金曜日 13 : 00 : BCG

土曜日午後 : 麻しん・風しん 2 期、小学生以上の日本脳炎、2 種混合 (DT)

お問い合わせ・予約 広島市医師会運営・安芸市民病院 外来 082-827-0121